



議会 だより

千早赤阪

一般質問

藤浦 稔

下赤阪の棚田の活用について
大森地区の企業誘致について

千福 清英

危機管理対応の進捗は
コロナ禍における村の観光施策は

山形 研介

社会教育について村長の見解は

田村 陽

参与の新設に問題は
日常の交通手段のない方々に手助けを

関口 ほづみ

PCR検査体制の拡充のために
役場新庁舎の建設について

井上 浩一

新しい生活様式に向けた具体策
多胎児家庭への支援

vol. **134**
Nov 2020
9月定例会

8 月臨時議会 議決結果

○賛否の分かれた案件

各議員の審議結果 ○…賛成 ●…反対 退…退席 欠…欠席 議…議長	結 果	田中 博治	関口 ほづみ	井上 浩一	田村 陽	千福 清英	藤浦 稔	山形 研介
・副村長の選任について	原案否決	議 ●	○	○	●	○	●	●

○全会一致で可決された案件

- ・村長の退職手当の特例に関する条例制定について（任期中に限り 1/2 に減額）

9 月定例会 議決結果

○賛否の分かれた案件

各議員の審議結果 ○…賛成 ●…反対 退…退席 欠…欠席 議…議長	結 果	田中 博治	関口 ほづみ	井上 浩一	田村 陽	千福 清英	藤浦 稔	山形 研介
・令和元年度千早赤阪村一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	議	●	○	○	○	○	○

○全会一致で可決・認定された案件

- ・千早赤阪村手数料条例の改正について
- ・令和2年度千早赤阪村一般会計補正予算（第7号）
- ・令和2年度千早赤阪村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- ・令和2年度千早赤阪村下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- ・債権の放棄について（金剛山の里ツーリズムビューロー観光推進事業交付金）
- ・令和元年度千早赤阪村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和元年度千早赤阪村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和元年度千早赤阪村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和元年度千早赤阪村下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和元年度千早赤阪村金剛山観光事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・動産の取得について（村内の小・中学校の児童・生徒用タブレットパソコン 200 台）

○報告案件

- ・令和元年度健全化判断比率について
- ・令和元年度資金不足比率について

意見書採択

9月17日の最終日において意見書が採択され、関係機関へ送付いたしました。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- ・防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策後における予算の確保を求める意見書



下赤阪の棚田の活用について



多額の費用が必要で困難



藤浦 稔 議員



中学校第2グラウンドから棚田へ

問 棚田百選になって多くの観光客が訪れるが、消防分署から徒歩でないといけない。村議会でも度々質問しており担当課から「農家の皆さんが米を作る大切な場所」と答弁が繰り返されてきた。

答 しかし中学校第2グラウンドや、更に遊歩道の生している。

村長の考えも同様か問う。
また中学校第2グラウンドを駐車場とし、敷地の周りを遊歩道に整備するなどの考えはないのかを問う。

整備などは、多額の費用が必要で現状では困難である。



開発予定の大森地区

答 棚田百選に選ばれ認知度は高まっている。田植えが終わった週末の夕方には、多くの観光客やカメラマンが訪れるため府道沿いに路上駐車が発生している。

問 大森地区の企業誘致について、協議会設立後、具体的な話は未だ実現していない。村長所信表明で「自らが先頭に立ち」企業誘致を進めるとのことであるが考えを問う。

答 協議会の考えも聞いてうえで、行政としてどうするか見極め、時期が来たら示し意見も聞いていく。

要望 村も棚田をPRするだけでなく「米を作る大切な場所」と発信し、また遊歩道設置で危険個所などの周知徹底を図ってほしい。

問 村長から何ら具体的な課題を解決する。

答 「私が先頭に立って」と言っても簡単なことではないと承知している。企業誘致活動に何が問題であったかを明確にし、課題を解決する。

要望 公約に掲げている重要な案件であり、これまでの経過も理解いただき企業誘致の実現に向けた行政も支援していただきたい。



千福清英 議員

問 危機管理対応の進捗は

答 避難所の開設時の停電対策として携帯用発電機を準備し対応している

問 地球温暖化の影響なのか、最近の気象の変化は異常ともいえる状況、状態が続いている。突風を伴う大雨、豪雨による大きな被害が心配である。早めの避難勧告等の発令となり、避難所の開設となるが、各避難所の自家発電設備の設置はどのようになっているのか伺う。



携帯用発電機

答 本村での指定避難場所は6か所を指定しており、防災設備専用の非常電源については消防法や建築基準法に基づき設置が義務付けられている。各施設の用途や規模によつて異なるが、B&G海洋センターについては、大規模改修により停電時に発電できる自立発電ガスヒートポンプエアコンを設置したところである。これらの防災設備としての非常用電源は整備しているが避難所機能を維持するための家用発電設備としては各施設とも整備できていない状況である。

問 避難所において、停電になった場合の対応が不十分である。現在どのように対応しているのか。また、今後の整備計画は。

答 避難所の開設には、避難所運営マニュアルを基本にしており停電対策として携帯用発電機を避

難所に準備し対応している。

今後の整備計画はくすのきホールについては、今年度長寿命化事業の設計に盛り込み整備を進める予定である。他の指定避難所については財政状況を勘案しながら検討したいと考えている。

要望 災害への備えは、村民の生命や財産を守るため極めて重要な取り組みであると考える。厳しい財政運営や職員体制など様々な課題があると思ふが、減災・防災の対策を進めるよう要望する

コロナ禍における村の観光施策は

問 村は都市近郊に位置しているため、週末や休日を問わずたくさんの方が金剛山をはじめ、楠公史跡や原風景と自然に親しめるエリアとして、最近は今まで以上に来村しているように感じる。

そのような中、コロナ対応として大阪府の山岳連盟は、コロナ感染対策を紹介したガイドラインを配布していると聞く。コロナ禍における村の観光施策はどのようにすすめていくか伺う。

併せて、水越峠付近、水越川が大変賑わっている。その場所にある村の駐車場の管理はどのようになっているのか伺う。

答 村には直営で運営する観光施設はないが、対策本部では「事業者の皆さんに対するお願い」として、事業者の皆様様に「飛沫感染防止」や「接触感染防止」、「感染の可能性のある者の施設入場制限」など対応するよう村のホームページで周知を図っている状況である。

道の駅売店においては感染予防ガイドラインを遵守し、「感染防止宣言ステッカー」を掲示している。水越川の駐車場につい



水越川駐車場

ては現在、村シルバー人材センターに現地確認と清掃をお願いしている。今後、状況に応じて確認回数を増やすなど対応していく。

要望 今後も来村者の増加が見込まれるなか、感染防止の啓もう等の対策を願う。

また、水越川駐車場周辺においては清掃に従事するだけでなく、遊歩道も含め現存の設備の有効活用を進めるよう要望する。



社会教育について村長の見解は



関係機関や団体の皆様と共に発展に務める



山形研介 議員



問 村は、第1次の財政健全化の方策の策定以降、行政改革に取り組み、2度の合併協議の破綻を経験。
きびしい財政状況の中、改革に取り組まれた。その中で職員数の削減と組織機構の見直しによりスリム化を図った。その結果、スポーツや生涯学習などの社会教育が後回しにされたまま現在に至つ



軟式少年野球

ているが、村長の考えは。
答 本年度は、社会教育の充実として、「文化財の保存・活用」、「生涯学習の促進」、「スポーツ振興と青少年健全育成」を掲げ、取り組んでいる。

私のマニフェストの中に楠木正成の歴史遺跡や古道整備をあげており、史跡などの整備が必要と思う。社会教育施策は、教育委員会において、教育方針を策定し事業を推進し、村民のニーズに応えた生涯学習講座の充実

や関連施設の整備、生涯スポーツの振興を図り関係機関や団体の皆様との連携のもと発展に努める。
問 教育組織の充実、強化の必要性について大阪府下では、教育施設的全てをひとつの課で所轄し、スポーツを所管する独立した課がないのは本村だけで、教育委員会の組織強化の考えは。

答 限られた職員数の中で行政運営を行つており、新たな組織を作るのは難しいと思う。

問 「社会教育の充実としてスポーツ振興と青少年健全育成」とあるが、特に村民がスポーツに親しみ、健康の維持と子どもたちが地域の人に見守られながら活動していく環境を整えるとうたっているが。

答 村には、体育協会、青少年指導員協議会・スポーツ推進委員協議会等の組織があり、各代表者で会合を持ち、様々な意



空手道クラブ



ソフトボールクラブ



サッカークラブ

見を聞き、村の方向性及び予算を考えながら検討していく。

要旨 特に2点について

①村民がスポーツに親しみ健康維持での種目として「グラウンドゴルフ」があり、年2回開催されているその運営経費の助

成を村長部局の予算で。②地域の人の協力で各種目の団が現在の所「サッカークラブ」、「空手道クラブ」、「ソフトボールクラブ」、「軟式少年野球」の4団体があり、活動している。その組織への助成を要望する。

成を要望する。



田村 陽 議員

問 参与の新設に問題は

答 大阪府から了解を得ている

民間人材の任期付採用

●趣旨

民間人材の採用の一層の円滑化を図るため、一般職の職員について、専門的な知識経験又は優れた識見を有する者の任期を定めた採用及び給与の特例に関する事項について定めるもの

(人事院)

●採用事例

ICT 監査業務 (大阪市)、医師 (枚方市、半田市)、教育研究所所長 (逗子市)、情報発信・行政マネジメント (逗子市)、区長 (大阪市)

(総務省)

後日、大阪府は村長に、発言の訂正を求めた

問 8月20日に行われた臨時議会にて、西口栄一氏についての副村長人事案が否決された。そのわずか一週間後、参与という職を新たに設け、西口氏を採用するとの連絡があり、大変驚かされたところだ。

答 これは否決された西口氏を、議決を無視して副村長として採用する人事に相違なく、いわば「副村長の裏口入学」というべきものだ。本来全員協議会にて説明されてしかるべき案件だが、「報告することがない」という理由で開催されなかった。役場の統括役の新設は「報告すべき事柄ではない」ということか。

問 報告では説明が果たされたと言えない。全員協議会にて村長自身から

答 幹事長会で報告した。報告では説明が果たされたと言えない。全員協議会にて村長自身から

日常の交通手段のない方々に手助けを

問 大阪府の人事局局長と市町村課長から「構わない」という回答もらっている。

要望 質問に制限のある一般質問では解決できない問題だ。きちんと全員協議会を開催し説明するよう求める。

説明があつてしかるべきだ。また今回の採用は、「地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律」を根拠にしているが、人事院によるとこの法律の趣旨は「民間人材の採用の一層の円滑化を図るため」とされている。公務員の登用に、同法を根拠とするのは法の趣旨に反するのではないか。

答 大阪府の人事局局長と市町村課長から「構わない」という回答もらっている。

要望 日常の足がなく、家から出られなくなってしまうという方々を手助けするにはどのような政策を行うべきなのか検討してほしい。



今年度からバスでも利用できるように



PCR検査体制の拡充のために



今後共有できるところはやっていきたい



関口ほづみ 議員



PCR 検査会場の一例

問 日本医師会は「新規感染者数は減少傾向だが、収束に向かっていない」と報告し、専門家組織も「大阪は重症者が多く注視が必要」と報告している。国民の不安を取

り除くためにはPCR検査体制の拡充が必要不可欠だ。独自にPCR検査を実施する自治体もある。松原市ではドライブスルー方式で実施することが決まった。

もしもの時はどうしたら良いのか不安という声がある。富田林保健所管内での検査体制の拡充に向けた協議は行われているか伺う。

答 大阪府は、医師の判断で、保健所を介さず、検査できる「地域外来・検査センター」の設置をすすめている。富田林保健所主催で医師会や病院・警察・消防・首長を含む健康危機管理関係機関連絡会が開催された。

問 9月28日の検討委員会で議論されることになるが、この状態を放置するのは村民の理解を得られないのではないか。

富田林保健所管内の首長間の協議が必要だ。開催のため、各市町と協議する場を設置することを求める。

答 大阪府は、医師の判断で、保健所を介さず、検査できる「地域外来・検査センター」の設置をすすめている。富田林保健所主催で医師会や病院・警察・消防・首長を含む健康危機管理関係機関連絡会が開催された。

問 新庁舎建設について、今年4月着工、来年7月以降に供用開始の予定です。ですが工事はストップしたまま。役場は災害時の危機管理室として重要な拠点であり、住民サービスの拠点としても、一日も早い建設を求める声もある。所信表明の総括質問では「いま一度再検討」と答

問 9月28日の検討委員会で議論されることになるが、この状態を放置するのは村民の理解を得られないのではないか。

役場新庁舎の建設について

問 3市2町の首長ともそれぞれ懇談し、今後コロナをはじめ首長が集まって力を合わせていこうと話し合った。今後共有するところはやっていきたい。

答 防災拠点・住民サービスの拠点としての重要性を認識している。昨今のコロナ禍で国内経済が不安定のなか、村の税収が減少する恐れがあり、コロナ対策の歳出増加など、財政への影響が危惧される。庁舎建設検討委員会・特別委員会に

答 大きくは費用、工事ストップはコロナも影響している。ロープウェイや小吹台の下水の問題など整理し検討委員会を担当から説明したい。



現庁舎

問

新しい生活様式に向けた具体策

答

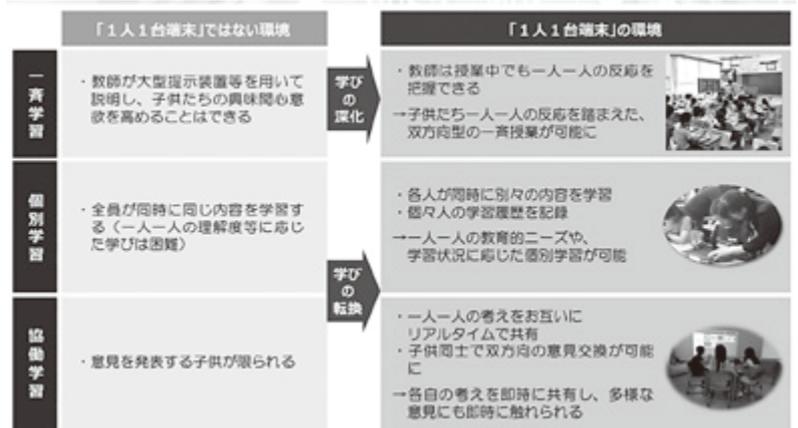
国の動向に注意して促進する

「新しい生活様式」を築くため、本村においても推進し、自律的な地域社会を構築していく必要

① 教育分野において、GIGAスクール構想関連事業との連携、ICT環境の整備について。

② 文化芸術・スポーツの活動支援について。

③ デジタルトランスフォーメーションにつ



GIGA スクール構想

要がある、具体的な施策の進捗や見通しについて伺う。

「障害のある児童生徒のための入出力支援装置整備」支援は対象にならなかったのか。

リース契約では、後年度負担が補助対象にならない。在宅学習は通信環境が難しいので、体育

文化芸術・スポーツの活動支援について、教育委員会所管では文化協会主催の文化祭をウェブ開催の予定で、教育委員会も後援している、今後支援を行っていききたい。

令和元年6月に質問した多胎児妊婦の追加検診の助成だが、近隣市町でもすでに実施されている、実施について見通しは。関連して、液体ミルクの導入予定は。

多胎児妊婦は少数だが、大変な苦勞をされているのに、支援制度もなかったのが現状だ。昨今の情勢も考え早期実現を願う。

GIGAスクール構想関連事業については、昨年度に1/3の端末を整備、今年度は校内ネットワークの高速化と残りの端末整備を進めている。

装置の支援は該当者ななかった。
国の施策をうまく使い実行して欲しい。

本年3月に「多胎ピアサポート事業」と「多胎妊産婦サポーター事業」が新設された、村の体制はどうか。

館等を利用し分散して行う。

品目追加については、早急に協議を進める。

村の多胎児は少ないので、現状の制度で支援していきたい。

多胎児家庭への支援

井上浩一 議員

液体ミルクの導入は、今年度に試験的に購入・備蓄している。災害時応援協定

多胎児妊婦は少数だが、大変な苦勞をされているのに、支援制度もなかったのが現状だ。昨今の情勢も考え早期実現を願う。

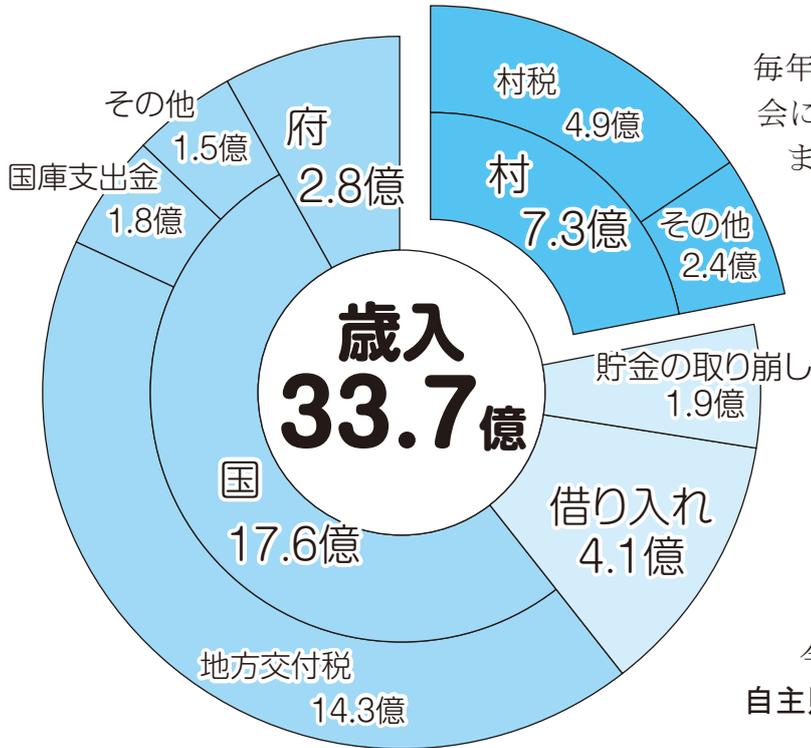


災害用備蓄液体ミルク

令和元年度決算特集

村の財政状況は

グラフで見る村の収入



令和元年度の村の収入は？

毎年9月の定例会では、前年度の決算が議会に報告され、決算委員会で審議が行われます。

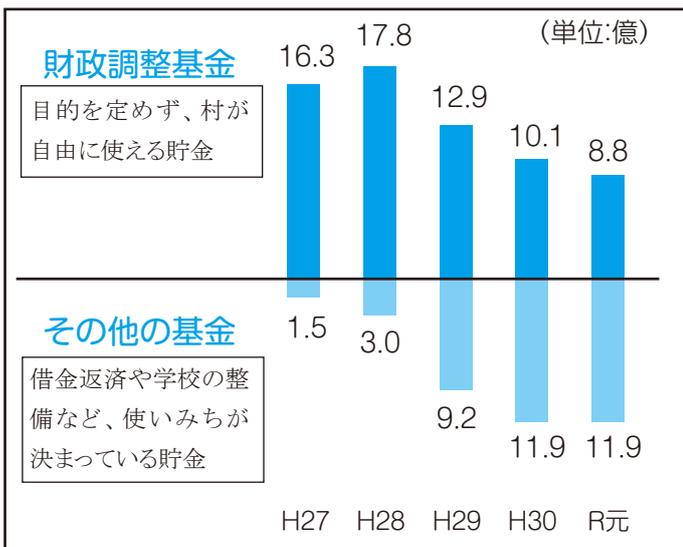
令和元年度の歳入(村の収入)は、33.7億円となりました。

このうち村独自の収入は7.3億ほどであり、村独自の収入では全体の2割ほどしかまかなえていません。

村の収入の約6割は、国・府からの収入です。国・府に依存した財源構成となっています。

今後の安定的な財政運営のためには、**自主財源の確保**が急務です。

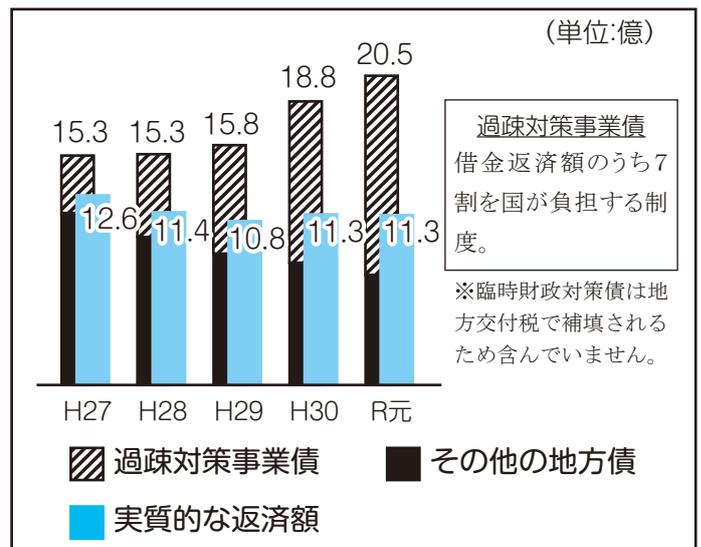
村の貯金の推移



村はH29以後、将来確実に必要となる出費に備えるため、借金の返済など目的を定めた貯金へと積み変えています。

今後新庁舎建設のために10億程度の支出が見込まれ、厳しい財政運営が続きます。

村の借金の推移



その他地方債は減少する一方、過疎対策事業債は伸びています。

借金額全体では増えていますが、過疎対策事業債は国の補助が受けられるため、実質的な負担額はほぼ横ばいとなっています。

令和元年度の主な事業

決算委員会

一般会計・特別会計

についての質疑から

主なものを抜粋いた

しました。

〔答〕 今後検討していく。

〔問〕 税金の滞納者に対し

て預金の差し押さえを

行ったようだが。

〔答〕 預金額が一定額ある

方に対して差し押さえを

行った。

〔問〕 過疎地域自立促進特

別措置法による特別措置

が令和2年度末まで期限

を迎える。新村長の考え

は。

〔答〕 防災・減災に

取り組む。

〔問〕 国庫支出金や

府の支出金の特定

財源の確保は。

〔答〕 職員と一つに

なっている方向に

進めていきたい。

〔問〕 空き家バンク

の評価は。

〔答〕 ちはやあかさ

かくらすに委託

後、転入者も増えてお

り、今後も継続していき

たい。

〔問〕 今年度の地域おこし

協力隊の募集は。

〔答〕 コロナ禍により進ん

でいない。今年度中の募

集は厳しい。

〔問〕 人口増に関し、新村

長の考えは。

〔答〕 空き家を活用して移

住していただける施策を

考えていきたい。

〔問〕 地域子育て支援拠点

「ひまわり」を開設した

目的は。

〔答〕 子どもの遊び場、ま

た保護者の交流・相談な

ど精神的サポートを行う

施設として開設した。

〔問〕 地域子育て支援拠点

「ひまわり」について利

用者の声は。

〔答〕 楽しい、サポートが

手厚いなどの評価をいた

だいている。

〔問〕 中学生等の海外派遣

事業について新村長の考

えは。

〔答〕 教育長と教育課と相

談し進めていく。

〔問〕 借地料について基準

は。

〔答〕 湧水により中断して

いる。現在は大阪府を通

じて国と協議をしている。

〔問〕 小吹台のガス管入れ

替え後の舗装工事は。

〔答〕 令和2年度に行う予

定。

〔問〕 小吹台の弁当店補助

金詐欺のその後は。

〔答〕 夫は死亡、妻は服役

中で返済能力がない。妻

の服役が終了後話し合い

を行う。

〔問〕 道の駅のスケジュー

ルは。

〔問〕 中学生等の海外派遣

あたりの保険料額は府の

標準保険料より4万円低

い。令和6年度には合わ

せなければならない。

〔問〕 受益者負担金は毎年

100%の調定率だが本

当か。

〔答〕 納入された金額が

分母になっているので

100%になる。

〔問〕 小吹台地区の計画

は。

〔答〕 建設から50年が経過

し、老朽化が著しい。令

和2年度から調査に入

る。

〔問〕 昨年診療所の赤字

額は。

〔答〕 約960万の赤字。

〔問〕 統一保険料への対応

は。

〔答〕 令和2年現在、一人

を行っていく。

〔問〕 金剛山観光事業

推進は。

〔答〕 企業に聞き取り調査

を行っている。

〔問〕 ロープウェイ問題の

推進は。

〔答〕 企業に聞き取り調査

を行っている。

〔問〕 企業に聞き取り調査

を行っている。

ぎ か い の 窓

・所信表明総括質疑

8月20日に行われた臨時議会にて、南本新村長による所信表明演説が行われ、議会として総括質問を行いました。以下に主な質疑を抜粋してご報告致します。

問 村長給与の見直しは。

答 退職金を50%減額する。

問 ロープウェイを大阪府に返上すると掲げているが、大阪府との協議は。

答 具体的な協議は進めていない。新型コロナウイルス対策については言及がないのは。

問 感染状況に応じた対策に鋭意取り組む。

問 新庁舎建設事業の立地・コスト・着工時期は。

答 コロナ禍を踏まえ再検討していく。

問 給食費の無償化について、財政的な裏づけは。

答 無駄な支出を減らす。

問 国道309号整備について府に要望を。

答 早期実現を目指す。

問 村道支障木伐採事業補助の継続を。

答 安心・安全な村道の維持管理に努めていく。

問 保健所への大幅な増員を府に要望してほしい。

答 大阪府が地域の実情に応じて判断する。

・南河内環境事業組合定例会

千早赤阪村のごみ処理は近隣市町と共同で行っていますが、先日、富田林市にある第一清掃工場にて発生した火災事故について報告がありました。

事故による人的被害はありませんでしたが、ごみ処理を行う機械の損傷が大きく、復旧には約5億円必要となる見込みです。原因は不明ですが、火災の状況から、スマートフォンなどに使用されるバッテリーからの発火が疑われています。村役場でも回収していますので、スマートフォンやモバイルバッテリーは粗大ごみに出さないようお気をつけください。



建屋屋上から黒煙がのぼる

議会を傍聴

しませんか？



次回定例会の予定

12月1日(火)から12月18日(金)です。

12月1日 本会議 午前10時

12月18日 本会議 (一般質問)
午前10時

このほか、各委員会なども開かれます。

上記日程は新型コロナウイルスの状況により変更になる場合があります。いてもお断りすることがあります。

(議会事務局 ☎0721-26-7168)

議会事務局は保健センター2階、議場は3階集団指導室兼議場です。

雑

感

収束の見えないコロナ禍のもとで、秋を迎えました。子どもたちは一斉休校で自宅での生活を余儀なくされ、緊急事態宣言のなか、私たちの行動もさまざま制限されました。

最初は、普段の忙しさから解放され、ゆったりした時間に喜びを感じたものの、人との交流や会話もなくなり、人恋しくなる人も出てきました。社

高齢者にとっては、社

会との繋がりが絶たれ、認知症がすすみ、運動機能が退化するなどの懸念が報道されました。

経済活動が再開され、少しずつ普段の生活に戻り、子どもたちは対面授業で、先生や友だちと過ごし、明るさを取り戻しました。

リモートによる学習などで救われた部分もありましたが、大人も子どもも、直接対話することによって、慰められたり、励まされたりしていくのだと実感しました。

H・S

広報編集委員会

委員長	田村 陽	副委員長	関口ほづみ
委員	井上浩一	委員	千福清英
議長	田中博治		